

# 第7次瑞浪市総合計画 基本計画（案）に対する ご意見と市の考え方

令和5年11月6日  
第11回総合計画審議会

- ・ 募集期間 令和5年9月21日（木） ～ 令和5年10月20日（金）
- ・ 閲覧件数 229 件
- ・ 意見提出人数 2 人（内訳 市内 2 人、その他 0 人）
- ・ 意見数 4 件

いただいたご意見について、適宜要約した上、市の考え方について次のとおり公表します。

| 番号 | ご意見   | 市の考え方（修正内容）  |
|----|---|--|
| 1  | <p>前回の計画からどのように状況が変わりどの方針を変えたのか、改訂/変更事項が分かりにくいと思います。これがないと新たに興味を抱いても意見がしづらいつ考えます。</p>   | <p>ご意見を踏まえ、「第6次→第7次総合計画 基本計画の構成の比較」資料を作成し、10月5日にホームページに掲載しました。変更の概要をまとめるとともに、考え方を示しています。</p>   |
| 2  | <p>市民アンケートにおける、回答者の年齢別の分析がないように見受けられます。年齢別の分析がなければ、どの世代の意見が反映されているのか、どの世代がどのような意見を持っているのかが分からないため、有効な対策についても判断できないと考えます。極端な偏りも否定できません。例えば高齢層はとても満足している一方で、現役世代（働き手）がとても不満を感じていることもありうると思います。勝手な推測ですが、高齢層と現役世代には大きな差があると思います。小中学生アンケートでは中学生になると市に対する印象が大きく下がっていますが、これは大人になるにつれて瑞浪市の現実や将来を意識し始めていることなどもあるかもしれません。そうして不満を抱える層は将来市外に転出する可能性が高いため、非常に貴重な意見です。瑞浪出身で現在も市内に居住するそれ以降の年代、現役世代は比較的満足している層と考えられるため、このような不満を感じる若年層の意見を取り入れないと転出者は増え続けると思います。</p> | <p>基本計画における資料編の内容については、市民意見聴取のために実施した取組内容及び結果の一部を簡潔に示すこととしていますのでご理解ください。市民アンケートの結果は年度毎にとりまとめ、市ホームページにて公開しています。（令和5年度市民アンケートの結果については、11月～12月頃公開予定）</p> <p>若者意見については、瑞浪市の10年後、20年後を見据えるこの第7次瑞浪市総合計画を策定する上で特に重要視しています。そのため、小中学生アンケートやフューチャーセッション in みずなみ（学生ワークショップ）を実施し、未来を担う学生達の率直なご意見を伺いました。また、市内10施設に設置した意見収集ボードにおいても、施設利用者の方々が気軽に意見を提出できる形をとり、若者意見と推測されるご意見を多数いただいています。</p> <p>こうした若者意見のキーワードとして、施設の充実を求めるもののほか、子育て支援の充実、若者が住みよいまちにする、様々な情報発信ツールを活用した積極的な市の魅力の発信等が挙げられます。いただいたご意見の全てを計画に盛り込めるわけではありませんが、「子育て支援」や「シティプロモーション」については、重点施策に位置付けるなど、第7次瑞浪市総合計画の計画期間中に特に推進すべき施策としてい</p> |

|   |  |  |
|---|--|--|
|   |  | <p>ます。</p> <p>若者意見の把握については、今後も引き続き積極的に取り組んでいきます。</p>   |
| 3 | <p><u>1. 駅前に送迎車が待機する広いスペースの確保</u></p> <p>イベント広場より需要は多い。</p> <p><u>2. 通勤者のために駅裏駐車場に直結した通路の整備</u></p> <p>駅北改札口が実現するにしても時間がかかる。定住人口を増やすためには必須。</p> <p><u>3. 駅前商店街の活性化は困難、予算は他の事業に。</u></p> <p>駅に近いことは商店、飲食店にとってはメリットではない。駅に近いことは住民にとってのメリットであり、それを生かせるような政策を。例えば、コンビニの誘致など。</p> | <p>1. 瑞浪駅南地区市街地再開発事業において、駅前広場の拡張を検討しています。より使いやすくなるように、送迎車の待機や乗降スペースの見直しを行います。また、歩道やオープンスペース等も整備し、車で利用する人にとっても、歩いて訪れる人にとっても、使いやすく快適な駅前広場となるように検討しています。併せて、駅北改札口の整備に向けた協議を進めていますので、これにより駅南と駅北での送迎車の分散がされるものと考えます。</p> <p>2. 駅北駐車場を含めた、駅北地区への直接のアクセス方法については、現在の駅構内の跨線橋を延伸し、北口改札を整備する方法が、最も経済的であり、事業期間も短いと考えています。現在、北口改札の整備に向けてJR東海と協議を行っており、令和10年度の供用開始を目指しています。</p> <p>3. 「瑞浪駅周辺まちづくり」において、駅周辺地域を、住む人だけでなく、駅を利用する人や訪れる人にとっても、便利で魅力あるまちとすることを目指しています。商業機能についても、瑞浪駅南地区市街地再開発事業を中心に、現在のニーズに合った店舗等の整備ができるよう、関係者の皆さんと取り組んでいきます。</p> |
| 4 | <p><u>中山道の魅力向上</u></p> <p>中山道が好きでよく歩いていたが最近では鶏舎、豚舎の匂いが嫌で足が遠のいている。</p>  | <p>県と連携し、鶏糞の堆肥化処理で発生するアンモニア等の悪臭の原因物を月に1回程度定期測定し、地域住民の理解が得られる畜産環境を目指して取り組んでいます。また、市と公害防止協定を締結している畜産事業者の中には、臭気に係る自主検査を行っており、市に報告していただいています。報告の数値に異常が認められた場合には、聞き取りや、状況に応じて指導を行うこととしています。</p> <p>また、市民等から臭いについて相談があった場合は、市で現場を確認し、状況に応じて事情の聞き取りや、注意喚起などを行っています。</p>   |